

## 2015春闘

### 地域共闘の重要性を学ぶ



講師 川野副書記長



ガンパロウ!!

2月7日(土)「倉吉体育文化会館」において、「連合鳥取2015春闘開始宣言」を開催しました。集会には、構成産別・単組から202人(うち女性29人・14%)のみなさんにご参加をいただき、今次春闘方針の浸透を図るとともに、春季生活闘争勝利に向け総力を結集し闘っていくことを確認しました。

冒頭、主催者を代表して五十嵐美知義連合鳥取会長は、「アベノミクス」の恩恵は、一部の大企業には潤ってはいませんが、地方の働く人の景気回復は全く実感がない。物価上昇は3%以上上昇し、消費税増税もあり実質賃金は2013年7月から15ヶ月連続で減少している。デフレ脱却と経済の好循環実現に向けては、個人消費の拡大が必要であると考えており、賃上げや格差是正に向けた今春闘の取り組みは大変重要な闘いだと考えている。本日の連合鳥取の春闘方針を理解いただき、組合員が納得できるように全構成組織が結束し、勝利に向けて頑張りましょう」とあいさつしました。

続いてJAM本部から川野英樹副書記長を講師として迎え、「地域共闘の重要性―不合理な賃金格差をなくそう―」と題した講演を行いました。講演では、労働組合の歴史からくる理念に触れたあと、賃金決定の仕組みや春闘の意義、波及効果や今春闘における重点課題について説明を受けました。さらに地域間格差の問題や地域共闘の重要性についての説明もあり、中小零細企業の多い山陰地方においては、特に地域共闘の重要性について改めて再認識できた講演となりました。

- ① 定昇・賃金カーブ維持相当分の2% (3,800円)を確保したうえで、過年度物価の上昇・生産性向上分なども考慮して2%以上のベースアップを求めること
  - ② 必要に応じて格差是正・配分のゆがみのは正分も求めること
  - ③ 非正規労働者の労働条件改善に向けて支給にして37円を目安に賃金の引き上げを求めること
  - ④ 労働者保護ルール改善阻止および過労死撲滅や労働時間規制などのワーク・ライフ・バランス実現を求めていくことを確認しました。
- その後、山田秀之副事務局長が「闘争開始宣言(案)」を読み上げ満場一致で採択しました。
- 集会の最後に五十嵐会長の音頭で、参加者全員で春闘勝利に向けて「団結ガンパロウ」を行い、開始宣言集会を終えました。

**2015春季生活闘争勝利 総決起集会**

- ◇東部 3月6日(金) 18時～  
JR鳥取駅前風紋広場
- ◇中部 3月6日(金) 18時30分～  
倉吉体育文化会館前広場
- ◇西部 3月16日(月) 18時15分～  
米子市文化ホール

**賃上げで景気の底支えを!**  
「休み方」「働き方」改革で  
**長時間労働撲滅!**

# 2015春季生活闘争特集

## 「連合鳥取2015春闘方針」&具体的活動を

各地協単組代表者会議で確認 —全県で131人(うち女性7人)参加—

東部地協2015春闘単組代表者会議



2月16日(月)ノホーブスターとっとり

中部地協第2回単組代表者会議



2月18日(水)倉吉体育文化会館

西部地協2015春闘産別単組代表者会議



2月10日(火)米子コンパニオンセンター

2015春季生活闘争の周知・徹底を図ることを目的に、各地協で組合役員・推薦議員の参加のもと「産別・単組代表者会議」を開催しました。

連合鳥取役員が「春闘方針」について説明するとともに、「春闘総決起集会」「街宣行動」など具体的活動について各地協事務局長が提案し、参加者全員で確認いただきました。

## 鳥取県の経済好循環をめざして —経営者団体との意見交換会を開催—

2月13日(金)、対翠閣(鳥取市)に連合鳥取と経営者団体の役員18人が集い、2015春季生活闘争について意見交換会を開催しました。

連合鳥取からは、五十嵐会長をはじめとする四役と産別代表者10人が参加し、①消費税増税を含む物価上昇に対する2%以上のベースアップ、②非正規労働者の労働条件の改善、③職場における男女平等の実現、などの春闘方針の説明を行いました。これに対し、経営者側からは「将来が見通せない中で簡単には賃金引上げに踏み切れない。」と、依然厳しい経済情勢が続いているとの認識を示しました。



また、今回初めて、県内経済の好循環確立をめざして、①賃金と雇用、②ワーク・ライフ・バランスの実現、③女性が働きやすい制度、④中小企業・小規模事業者支援の4項目について、労使が一体となって取り組んでいく内容を盛り込んだ合意文書をまとめていくことを確認しました。

## 全国一斉相談ダイヤル「パート・派遣・契約社員の、労働相談駆け込みダイヤル」を実施



河村さん(電機連合)



森さん(フード連合)



小嶋さん(自治労)



弘中さん(UAゼンセン)

連合は日頃よりフリーダイヤルを使った労働相談を受け付けていますが、2月12日(木)~14日(土)の3日間、受付時間の延長や電話回線の増設、そして相談対応者を増員して、全国一斉「パート・派遣・契約社員の、労働相談駆け込みダイヤル」を展開しました。

連合鳥取も、「第22回定期大会(2014.11.14開催)」の質疑の中で、「最近の全国一斉キャンペーン時の相談対応は連合鳥取の専従役員だけで受けているが、自分たち(産別役員)のスキルアップにも通じるので、産別役員も相談員として参加することを検討してほしい。また、相談日の設定も土日曜日の方が相談者にとって相談しやすいのではないか。」といった前向きな意見を受け、今回の相談対応には産別役員にもご協力いただきました。相談員のみなさんの丁寧な対応に相談者も安心して不安や悩みを打ち明けられ、法的なことや人間関係について親身になってアドバイスをしていました。

この3日間で、全国で940件、鳥取では7件の相談がありました。中には、連合鳥取構成組織の職場で非正規雇用で働く仲間からの相談もあり、改めて非正規労働者の雇用条件改善のためにも、正規社員以外の組合加入促進の必要性を感じる結果となりました。

また、今回のキャンペーンの事前周知のため、各地協は街宣活動を実施しました。

事前街宣の様子



東部地協<2月9日>

# 仲間から選挙違反は絶対に出さない! —「連合鳥取政治研修会」を開催—

連合鳥取は2月28日(土)、倉吉シティホテルにおいて94人の参加により「政治学習会」を開催しました。

はじめに、連合鳥取・本川博孝副会長は、昨年の総選挙では戦後最低の投票率という結果を受け、「安倍政権にすべての政策決定権を与党に与えたわけではない」としたうえで、①現在の国会での課題、②安倍政権に対する考え方——などの政治課題と、「直面する2015春闘では、自らが積極的に取り組まなければ勝ち取ることはできない」とあいさつしました。

次に、連合・五百歳洋一顧問弁護士から、『違反のない選挙をどう闘うか』と題し、①選挙運動の定義、②選挙とコンプライアンス、③政治活動と選挙運動・事前運動の区別——等、事例を交えた解りやすい提起があり、法令順守に対する認識を深めることができました。

続いて、奥田アソシエイツ・奥田保明代表から、『今後の政治・経済の展望』と題し、①今後の経済・政治に大きく影響を及ぼすことが想定される人口構成、②私たちの生活に密着している現在の政治課題——等、について講演がありました。

最後に、連合鳥取政治センター・佐貫馨代表幹事の先唱による「団結ガンバラウ」を三唱し、統一地方選挙を総力をあげて戦い抜くことを全員で誓い合い、「政治学習会」を閉会しました。(写真上段／五百歳弁護士 中段／奥田代表)



# 私たち労働者の声を県政に届けるために —「推薦議員団会議」で一層の協力体制確立を確認—

「連合鳥取政治研修会」前段に、連合鳥取政治センター幹事会メンバーと推薦議員団が集い、「連合鳥取推薦議員団会議」を開催しました。

会議ではいよいよ目前に迫った「第18回統一地方選挙」に向け、連合鳥取・地協・構成組織、そして推薦市町議員のそれぞれが力をあわせ、組合員やご家族、後援者への「推薦候補者の周知・紹介」行動と「投票行動」の徹底に取り組むことを確認しました。

あわせて、民主党鳥取県総支部連合会が発行する「ローカルマニフェスト2015」について、森雅幹政調会長から「マニフェストを活用して民主党の『理念』、今後の人口減少に歯止めをかける政策や人口減に対応した仕組みづくりなど具体的な政策を訴え自公と対決していく」と説明を受けました。

また、統一地方選挙後の国政選挙についての対応方についても、「民主党鳥取県連としての考え方を早く出してほしい」などの意見が出され、今後、連合鳥取と民主党の結束をより固めていくことを確認しました。



## ご存知ですか?

### 「連合鳥取第3次男女平等参画推進計画」⑫

☆27産別中23産別<92単組>から回答

参考/組合員中、女性組合員は何人ですか?

【回答】

女性比率42%(女性組合員11,051人/全組合員26,265人)  
問/単組で行っている取り組みについて教えてください

【回答】

- ・「男女平等闘争委員会」を設置し、「ワーク・ライフ・バランスの推進」、「ハラスメントの防止」等について当局へ要求書を提出し、確認書を交わした。
- ・セクハラなどの問題について、年に1回はアンケートをとっている。
- ・これまでは産別の推進計画に則って実施していたが、先の定期大会で「男女平等参画推進計画行動計画」を決定した。
- ・必要に応じて、男女平等推進担当部署や担当者を配置している。
- ・単組女性部独自の活動や団体交渉における要求についても、女性部からの意見が提出される。

#### 運動の目標

- 目標 1 働きがいのある人間らしい仕事(ディーセント・ワーク)の実現と女性の活躍の促進
- 目標 2 仕事と生活の調和
- 目標 3 多様な仲間の結集と労働運動の活性化

いよいよ今回で「2014男女平等参画実態調査」の紹介は最終回。単組で行っている取り組みを紹介するよ。参考にしな。2015年はチャレンジの年! 「運動の3つの目標」をもう一度確認して、「働きやすい職場」を一緒に作っていきましょう!



## 【メーデー川柳募集】

- 内容 「川柳」各単組2点程度
- テーマ 『平和を守り、雇用を立て直す みんなの安心のため、さらなる一歩を踏み出そう!』
- 締切日 2015年4月1日(水) 連合鳥取事務局必着
- 送付先 連合鳥取 〒680-0847 鳥取市天神町30-5 鳥取県労働会館3F TEL 0857-26-6605 FAX 0857-26-6615 メールアドレス tottori@m1aa.rengo-net.or.jp
- 選考 第86回鳥取県メーデー大会実行委員会による ※サラリーマン川柳等に類似した作品はご遠慮願います。
- 表彰【入選】
  - ・最優秀賞(1点) 賞金2万円相当の商品券
  - ・優秀賞(3点) 賞金1万円相当の商品券
  - ・佳作(6点) 賞金5千円相当の商品券
 ☆表彰作品は、当日各会場で配布するメーデーのしおりに記載します。

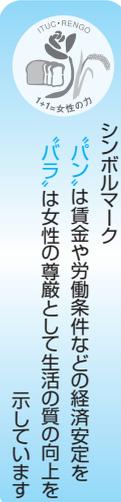
《川柳とは》季節や切れ字などの制約がなく、口語を使って滑稽・風刺・機知などを特色とした五・七・五(17字)の短詩。

# Information

※詳しくは、連合鳥取事務局へお問い合わせください。

## 女性委員会 / 3.8国際女性デー 学習会・街宣行動

- ◇日時 2015年3月7日(土)10時00分開会
- ◇場所 米子コンベンションセンター 3F第2会議室
- ◇日程 ①学習会 講演「今こそ、女性の定番!」  
講師/鳥取県議会議員 浜田妙子さん  
②「街宣行動」(ラスク・ティッシュ配布)(11時30分~)  
JR米子駅前・米子市文化ホール周辺



## 第18回統一地方選挙 —鳥取県議会議員選挙関係— ~多くのみなさんの参加で盛り上げよう!!~ 3月10日以降掲載

- ◇木村和久を励ます会  
3月12日(木)18時30分~ / さざんか会館
- ◇おきはる英夫を励ます会  
3月15日(日)10時00分~ / 倉吉体育文化会館
- ◇浜田妙子を励ます会  
3月23日(月)18時30分~ / 米子食品会館
- ◇森まさき決起集会  
4月1日(水)18時30分~ / 米子市文化ホール
- ◇坂野経三郎総決起集会  
4月8日(水)18時00分~ / とりぎん文化会館

## 労働・福祉事業4団体合同研修会

- ◇日時 2015年3月23日(月) 受付9時30分~ 開会10時00分~
- ◇場所 全労済鳥取県本部 5階大会議室
- ◇内容 講演「笑って泣いて心を元気に!」(仮称)  
シンガーソングライター講演師 石川 達之さん(元中部広域消防消防士)

# “ザ・議員”

## 酒井 幸雄 湯梨浜町議会議員

“子や孫の時代が安心して暮らすことのできる社会であってほしい”そんな思いで頑張っています。

「非正規雇用の拡大」「解雇特区」  
企業の都合で解雇が自由になる。  
「残業代ゼロ」

当面は適用対象を限定するが、10年後、20年後は?  
競争意識を国民の中に植え付け『もっともっと働け!』  
今でも言葉の攻撃に疲れ心身に不調をきたす人が増えているが、労働者保護ルールが改悪され、競争社会が進めばもっと心身を病む人が増える。

「多国籍軍の支援」「集団的自衛権の拡大」  
日本人が戦場に行く。とても心配です。

こんな政治にストップをかけましょう。  
連合のみなさんが団結し行動すれば政治を変えられると確信しています。  
ともに闘いましょう。



議会の様子

## 石上 良夫 南部町議会議員

12月議会一般質問で「人権尊重の町づくり」に関し、県内19市町村で連合鳥取も一括加盟されている「部落解放鳥取県共闘会議」のみなさまのご支援を賜り制定された「戸籍、住民票等の不正取得防止のための本人通知制度」の運用実態について確認しました。

その結果、「登録期間の確認は登録者、行政ともにできているのか」という問題点が浮き彫りになりました。また、鳥取県西部地区同和対策協議会では、西部の町村長に対し、「過去の不正取得で被害者が犯罪にあわないための『被害者告知制度』の県内全市町村への取り組みの必要性」について、早急な取り組みを要請しました。

登録者の増加、犯罪にまきこまれない社会構築のために、ともに頑張りましょう。



議会改革委員会の様子

始まる。今年、2015年春闘が、2014年春闘に比べて、1割以上、賃金が上がった。これは、景気回復の好材料と見られており、企業は賃上げを歓迎している。しかし、一方で、物価の上昇も進んでいる。特に食料品やエネルギーの価格が高騰している。これは、消費者の負担を増やしている。また、労働者の賃上げ要求も強まっている。これは、労働者の生活の質を向上させるための動きである。しかし、企業側は賃上げを渋っている。これは、企業の利益を守るためである。このように、賃上げと物価高騰の両方がある。これは、国民にとって大きな課題である。政府は、賃上げを促進するための政策を打ち出している。しかし、企業側はこれを歓迎していない。これは、賃上げと物価高騰の両方がある。これは、国民にとって大きな課題である。政府は、賃上げを促進するための政策を打ち出している。しかし、企業側はこれを歓迎していない。これは、賃上げと物価高騰の両方がある。これは、国民にとって大きな課題である。政府は、賃上げを促進するための政策を打ち出している。しかし、企業側はこれを歓迎していない。

# てんぐつぐつぐつぐつ

